

## 目次

新入生等へEMS基本教育を  
実施しました 1ページ

駐輪指導、放置自転車撤去等  
について 2ページ

診療系作業部会からのお知らせ  
3~4ページ

産業廃棄物処理委託業者を視察し  
ました 5ページ

EMS基本教育研修会の実施につ  
いて  
構内駐車場の整備が進んでいます  
6ページ

EMS事務局からお知らせ  
7ページ

出雲キャンパスEMS実施委員会  
医学部及び附属病院  
EMS対応委員会

## 新入生等へEMS基本 教育を実施しました

新年度を迎え、新たに採用となった看護師、医療職員、研修医及び新入生に対し、EMS基本教育を実施しました。今年度は看護師、医療職員と研修医は合同で実施しました。

また、学部学生については学生EMS推進員が学生の目線から活動推進を伝える良い機会となっています。この基本教育は、毎年実施されています。

また、5月には全職員対象のEMS基本研修を計画していますので、是非ご参加ください。



医科研修医・歯科研修医研修



新任看護師、医療職員研修



大学院新入生オリエンテーション研修



学部新入生オリエンテーション研修

# 駐輪指導を実施します。

5月14日～5月18日の間、駐輪場での駐輪指導、放置自転車撤去の指導を実施します。

今年度は、スポット契約の外部委託警備員2名による「駐輪指導及び駐輪場整備(放置自転車撤去)」のみ5月14日(月)から18日(金)の5日間実施します。ご協力をお願いします。

計画は以下のとおりです。

4月末	サドル等に埃が溜まっている、またブレーキワイヤーが切れている等、相当の期間使用されていないと思われる自転車に荷札を付けます。 もし、使用しているのに荷札が付いていた場合は、外してください。
5月8日～12日	外部委託警備員が駐輪場へ駐輪する際に、整然と駐輪するよう指導します。 区域外駐輪車に荷札をつけ、駐輪場に駐輪するよう指導します。 放置自転車と思われるものに荷札を取り付けます。
5月12日	荷札が付いている自転車を撤去します。

**5月14日～18日の間  
駐輪指導を実施します。**

マナーを守り、整然と駐輪場へ駐車しましょう！  
上記の期間、外部委託警備員による自転車・バイクの駐輪指導を実施しますので、ご協力をお願いします。  
学生、教職員の方は、定められた駐輪場へ駐輪について、ご理解とご協力をお願いします。

**5月18日に  
放置自転車を撤去します。**

所有物は最後まで責任を持ちましょう！  
5月17日までに放置と思われる自転車に荷札を付けます。使用していたら、外してください。  
外していない自転車は撤去します。



前年度の駐輪指導



# 診療系作業部会からのお知らせ

島根大学医学部附属病院検査部・輸血部・病理部(以下検査室)では2017年10月12日付でISO15189認定を取得しました(図1)。

ISO15189は臨床検査室に特化した規格で、管理上の要求事項と技術的要求事項があります。本院では、約1年の準備期間を経て認定を取得しました。これにより「国際的に認められたマネジメントシステムに基づき運営され、技術的に適格であり、妥当な結果を出す能力があることが認められた」検査室となりました。本院検査室の検査結果は信頼性の高い国際的にも通用するものであることの証となります。

ISO15189の技術的要求事項の中には検査室スタッフ、患者さんおよび検査室を訪問する医療従事者や業者の担当者を感染のリスクから守ることと、検査結果に悪影響を及ぼす環境の管理に関する事項が含まれています。ここでは認定取得に向けた準備段階において実施した環境に係る主な対策について紹介します。

## 1. 管理区域の明確化

廊下から続く検査室入口に清潔区域と管理(汚染)区域のゾーン分けのラインを引き(図2)、管理区域への入室時は白衣着用を義務としました。病院職員以外は入退室記録への記載をお願いしています。

管理区域では危険度に応じて手袋、マスク、ゴーグルなどを着用すると共にアイウオッシャー(図3)やスパルキットを常備しました。



(図1:臨床検査室認定書)



(図2:清潔区域と管理ゾーンの区分けライン)



(図3:アイウオッシャー)

## 2. 棚等の転倒防止および落下防止

地震等による機器や物品の転倒、落下を防止するために突っ張り棒やネットなどを設置しました(図4)。また、漏水による水濡れを防止するために床への直置きを止め、スノコを設置しました(図5)。

## 3. 毒劇物管理の徹底

従来からの毒劇物管理に加え、キット試薬類に含まれる成分についても再確認し、管理の徹底を図りました。



(図4:落下防止処理)



(図5:スノコ使用状態)

## 4. 環境条件の監視

検査室の環境が検体の採取や測定装置の性能に悪影響を及ぼさないように監視する目的で「検査室環境手順書」を作成し、検査室の温度と湿度を毎日測定して記録(図6)、また陰圧の部屋においては陰圧が保たれていることを確認・記録しています。

病理検査室ではホルマリン 0.1ppm、キシレン 50ppm 以下となるように作業手順の見直しを行いました。



(図6:検査室内温度・湿度記録)

ISO15189 では環境整備に限らず品質マネジメントシステムを運用することにより、PDCA サイクルが回り業務改善が継続的に行われ、業務の質の向上や責任の明確化が進みます。また技術的な側面としては業務が標準化し、検査室のスタッフのレベルアップも期待できます。

# 産業廃棄物処理委託業者を視察しました

産業廃棄物を排出する事業者としその委託先である会社(収集運搬・処理処分)に実情を確認することを目的とし、島根大学医学部における産業廃棄物(実験廃液等)の回収処理業者と最終処分場の視察を行いました。

平成30年3月2日、会計課契約担当職員とEMS事務局職員は、感染性医療廃棄物の契約業者としてマニフェスト(産業廃棄物管理票)に記載されている㈱環境センターの処理施設(リサイクル処理センター:築港元町事業場)と産業廃棄物最終処分場(㈱環境クリーン管理型最終処分場)を、本学医学部が医療系産業廃棄物の処分を委託している㈱環境センター OMD 事業部営業主任の案内で視察しました。

感染性を含む医療廃棄物は、産業廃棄物処理業者(㈱環境センター安来営業所)による回収後、処理施設(リサイクル処理センター:築港元町事業場)に運ばれ、計量機による計量を経て、焼却炉に搬入・処理のうえ、金属と焼却灰に分別したものを最終処分場へ廃棄されていました。将来的には、処理能力の向上を目指し、現行の2基の焼却炉を4基まで増やす計画とのことでした。

最終処分場は、岡山市近郊の山中にあり、管理型の埋め立て方法の処分場で、本格的な稼動が始まって3年目ということでした。立地的にも高速道が近いことから交通アクセスが良く、広島や岡山はもとより関西や関東からも廃棄物の搬入を受け入れていました。また、野外であるということから、水質汚染の対策として雨水等はピットを介して集め、埋立場の下部にある浸出水処理施設で薬剤処理を行い、無害化している等の環境配慮がなされていました。



リサイクル処理センター外観



焼却炉制御版前



焼却炉外観



管理型最終処分場眺望



管理型最終処分場表示板前にて

# EMS 基本教育研修会の実施について

第1回、第2回のEMS基本教育を下記日時で実施予定ですので、教職員、学生の皆さんはどちらかご都合の良い時に受講していただきますようお願いいたします。

- 第1回 日 時：平成30年5月16日（水）15時00分～16時00分  
場 所：臨床講義棟2階 大講堂  
講義者 医学部 EMS 対応委員会委員長 神田 秀幸
- 第2回 日 時：平成30年5月22日（火）18時00分～19時00分  
場 所：臨床講義棟2階 大講堂  
講義者 医学部附属病院 EMS 対応委員会委員長 兒玉 達夫  
題 目 1. EMS 概要について  
2. 平成29年度 EMS 活動報告及び平成30年度 EMS 目的・目標  
及び実施計画  
3. その他

※4月当初に新採用職員向け **EMS 研修会** を受講された新採用職員は本研修会の参加を免除します。

## 構内駐車場の整備が進んでいます

医学部ではキャンパス全体で年次的な駐車場の整備計画を立案し、平成27年度より順次整備を行っています。

平成29年度は教職員駐車場としてRI・動物実験施設の南側（看護学科棟の西側）に53台、看護師宿舎建物隣接地北側に31台分の整備を実施しました。また、各駐車場には駐車区分と駐車場番号を明示した表示板を設置しており、利便性が高まりました。



RI・動物実験施設南側新設駐車場

看護師宿舎建物隣接地北側新設駐車場

駐車場新設掲示板

## EMS 事務局からお知らせ

新規採用、人事異動等が出雲キャンパスの職員となられた方には各部署の EMS 推進員に環境方針カードを送付します。EMS 推進員の皆様は環境方針カードの配布と EMS 活動内容について周知願います。

出雲キャンパスの EMS 活動 (HP 掲載場所)

[http://www.shimane-u.ac.jp/introduction/ems/ems\\_act/ems\\_izumo/](http://www.shimane-u.ac.jp/introduction/ems/ems_act/ems_izumo/)

なお、周知を行なった際には、お手数ですが、EMS事務局(会計課施設管理室)(内線 2549)まで実施した旨連絡をお願いします。



自分の環境目標を記入し、携帯してください。

### EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから**省エネのアイデアを募集**しております。

我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

学内関係者用には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

- 島根大学出雲キャンパス EMS 事務局  
会計課施設管理室環境マネジメント担当  
TEL 0853-20-2549  
FAX 0853-20-2049  
E-Mail [fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp](mailto:fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp)

- 島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」  
出雲キャンパスでのEMS活動内  
キャンパス環境投書箱



<http://www.shimane-u.ac.jp/qsysopen/AutoForm.asp?UserID=emsadmin&PageID=12>